

# 平成28年度 茅野市社会福祉協議会事業報告

茅野市社会福祉協議会では、以下の3項目を主要な取り組みとして、各事業を実施しました。

## 1 介護予防・日常生活支援総合事業への対応

介護保険の制度改正により、これまでの介護予防事業は新しい介護予防・日常生活支援総合事業として、市町村が地域の実情に応じて取り組むこととなりました。茅野市では平成29年度から本格実施することが決定されたため、茅野市社協では、社協のサービス利用者等、社協と関わりのある要支援認定者191名(市内の認定者の約38パーセント)を対象に訪問による生活実態・ニーズ把握の聞き取り調査を行いました。その結果、訪問介護では「掃除」「買い物」などの家事援助のニーズが高く、通所介護では、デイサービスへ通うこと自体が生きがいとなっている方が多いことなどの実態を把握することができました。これをもとに検討し、平成29年度から、訪問・通所介護の事業所では現行相当サービスを実施し、今後ニーズの拡大が予想される家事援助について、シャララほっとサービスの拡充による対応を検討することとしました。また、介護予防通所事業(塩つぼの湯デイサービス)は、閉じこもり予防、居場所づくり、生きがいづくりなどにつながるプログラムを提供することによって介護予防に取り組むこととしました。

## 2 第3次福祉21ビーンズプラン(茅野市地域福祉計画)策定への参画

計画策定の合同事務局として、行政とともに福祉21茅野の幹事会等で計画の概要や福祉21茅野の専門部会の再編等について検討を行いました。これにより、10月にはビーンズプラン策定委員会が設置され、その後新たな専門部会も立ち上げることができました。第3次ビーンズプランは、地域福祉活動計画を包含したものであるため、茅野市社協として必要な専門部会の事務局を務めるとともに、部会員としても職員が参画しています。

「第2次茅野市社会福祉協議会発展強化計画」については、平成28年度中に職員プロジェクトを立ち上げ、検討を開始する予定でしたが取り組むことができませんでした。平成26年の策定以降、法改正をはじめとした様々な変化があり、それを踏まえたうえでの計画として平成29年度の早期に検討に取り組むこととしています。

## 3 地域福祉推進施策の再編への対応

平成28年度は、生活支援コーディネーター業務とファミリー・サポート・センター事業の受託、11月には事務所移転と市民活動センター(ゆいわーく茅野)のオープン、社会福祉法の改正に伴う様々な対応など、茅野市社協にとってはたいへんあわただしく、対応に追われた年となりました。さらに、平成29年度から茅野市・富士見町・原村を区域とする成年後見支援センターを運営することとなり、その準備に取り組みました。

こうした新規事業の展開とともに、国の動向や市民ニーズに即した対応ができるよう、事務局組織の再編に向けた検討を行いました。具体的には、これまでの地域生活支援係とボランティア・市民活動推進係を、個別の相談支援に関する係と地域づくり・ボランティア活動支援に関する係に再編成し、介護保険事業ではより効率的な訪問活動が行えるよう、2か所の訪問介護事業所を統合することとし、平成29年4月から新たな組織体制で業務を開始しています。

## 【各係の業務分担と主な取り組み】

### 総務・企画係

平成28年度は、社会福祉法の改正による社会福祉法人制度改革へ対応しました。具体的には定款の大幅改正、定款施行細則及び関連規程等の整備、評議員選任・解任委員会の新設と新たな評議員体制の構築に取り組みました。

茅野市ひと・まちプラザへの事務所移転、それに伴いネットワークの市役所からの独立など、平成27年度の会計・給与事務等の独立に合わせて社協独自で自立した運営を行うこととなりました。会計・給与事務等も2年目に入り安定運営を続けています。

平成27年度に整備した就業規則等の施行により職員勤怠管理を徹底し、残業を減らし、職員の代休取得率を大幅に改善することができました。

諏訪ブロック社協の当番の年であったため、事務局として各会議の調整等を行いました。茅野市社協は御柱の年に毎回当番が巡ってくるため、各社協間の負担感を公平にするために、厳正な抽籤により当番社協を決めるといった歴史的に斬新な対応を行いました。

#### (1) 定款の大幅改定及び各種規程の整備

社会福祉法の改正に伴い平成29年4月に向けた定款の変更及び各種規程の整備を行いました。定款施行細則、事務局規程などの整備により茅野市社協として組織体制基盤の強化を図りました。

#### (2) 茅野市ひと・まちプラザへの事務所移転及びネットワークの市役所からの独立

10月31日の新事務所での業務開始に向け、役所的な事務所デザインから脱却し民間としての事務所デザインに努めました。また、6月末に急遽、マイナンバーの関係で行政ネットワークを強化することに伴い、社協のネットワーク独立を市役所より促されました。これにより、事務所移転に合わせ、急ピッチでネットワーク独立業務に取り組み、無事にネットワークを開通する運びとなりました。行政ネットワークからの独立において結果的には年間の経費をおさえることが可能となりました。

#### (3) 就業規則の施行により民間組織としてのガバナンスの強化及び法令遵守の徹底

平成27年度に整備した就業規則等の施行により、労働基準法に則った職員管理を実施したことで、残業を軽減することができました。また、これまで市役所に準じ、休日勤務した日を代休処理としていましたが、「1か月単位の変形労働時間制」を導入することで振替処理に切り替え、実際には消化しきれていなかった代休を平成28年度中にほぼ消化することができました。

### 地域生活支援係

生活課題の早期発見や潜在的なニーズの把握を積極的に行い、生活のしづらさを抱えた個人やその家族に寄り添い、ともに課題解決ができるよう総合的な支援に努めました。具体的には、総合相談事業や貸付事業、日常生活自立支援事業の相談系事業とシャララ・ほっとサービスや配食サービスなどの生活支援サービス事業を併せて実践するとともに、事務局の担当職員と保健福祉サービスセンターのコミュニティ・ソーシャル・ワーカー（CSW）とが連携し、課題解決を図るための支援を実践してきました。

生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーター業務の受託においては、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービス事業者と連携して支援体制の充実・強化を図りました。

また、ファミリー・サポート・センター事業を新たに受託し、シャララ・ほっとサービスでは解決できなかったニーズに対応した子育て支援サービスの拡充に取り組みました。

さらに、成年後見支援センターに関する調査研究に取り組み、事業化に向けた設置準備に取り組みました。

平成28年度は、以下の4項目を重点にして各事業に取り組みました。

(1) 潜在的な生活課題・福祉課題の把握

個別訪問活動や地域支援活動を通じて構築したネットワーク体制を基盤に、要援護者を早期に発見し、必要なサービスにつなぐといった機能の充実・強化に努めました。

(2) 個別の相談・支援に関わる社協事業との連携

要援護者の課題解決のために、総合相談事業、貸付事業、日常生活自立支援事業などの制度を活用し、CSWと担当職員とが連携して支援する体制を構築しました。

(3) 支えあい活動を実践するためのネットワークづくり

地区コミュニティセンターや保健福祉サービスセンターと協働し、各地区の特色を生かした地区社協事業の展開や第2次地区行動計画の計画実践の2年目を各地区で取り組み、福祉推進委員活動の支援を実践しました。

また、生活支援コーディネーターを市内10地区に配置し、個別課題を地域で解決できる仕組みを導き出す手法として、地域診断シートの作成に取り組みました。

(4) 貸付事業等を中心にした生活困窮者の課題解決

利用者の貸付審査や償還指導だけでなく、家計収支全体の改善を図り、生活の困窮状態から早期に脱却できるよう、利用者とともに原因の分析と解決すべき課題の整理を行いながら、課題解決に向けた伴走型の支援に努めました。

## 在宅福祉係

在宅福祉係は、介護保険法及び障害者総合支援法関係の事業を実施しています。

24時間ホームヘルプ体制の中で研修等を重ね、地域生活支援係や各保健福祉サービスセンターとの連携を密にしながら利用者へのより良いサービス提供に努めました。

平成29年4月に介護保険部門3事業所（通所介護・訪問介護・居宅介護支援事業）を西部保健福祉サービスセンター内において1拠点としてサービス提供していくため、第1段階として10月に居宅介護支援事業所を事務局から移転しました。さらに、より訪問介護サービスが効率的な提供となるよう、東部・西部に分かれていた訪問介護事業所の移転統合を進めました。

平成28年度は下記の5項目を重点に事業に取り組みました。

(1) サービスの向上を図るため、内部研修や外部研修を通して、関連する諸制度の理解、介護技術や認知症等に関する専門知識の習得に努め、職員の資質向上を図るとともに、尊厳のある接遇を徹底し、利用者の立場にたった福祉サービスの提供に努めました。

研修（内部・外部）

開催日	研修内容
4月26日（火）	東部・西部訪問介護事業所介護スタッフ合同研修会（茅野市役所） ・各グループに分かれ「正しい接遇について・実施希望研修等」検討会 ・各事業所に分かれ業務連絡及び困難事例の対処検討
5月19日（木）	介護保険事業者・介護支援専門員連絡会議（茅野市役所） ・茅野市らしい総合事業について
6月23日（木） ～24日（金）	平成28年度認知症介護実践者研修会（飯島町文化館）
7月27日（水）	平成28年度介護保険通所介護（予防）事業に係る研修会 （松本キッセイ文化センター） ・長野県健康福祉部介護支援課主催

開催日	研修内容
8月2日(火)	介護保険事業者・介護支援専門員連絡会議(茅野市役所) 内容 今後の福祉施策の動向 講師 日本福祉大学社会福祉学部 教授 原田正樹氏
9月5日(月)	長野県障害者事業所研修会(松本合同庁舎) ・長野県健康福祉部障害福祉課主催
9月1日(木) ~2日(金)	障害者相談支援専門員現任者研修(松本市浅間温泉文化センター) ・障害者相談支援員参加
9月14日(水)	第32回諏訪圏域介護保険指定事業所連絡協議会研修会(茅野市役所) 内容 高齢者虐待と成年後見人制度について 講師 弁護士 五味弘行氏
9月27日(火)	社会福祉施設における安全管理・労務管理講習会(諏訪市文化センター)
10月18日(火)	介護保険事業者・介護支援専門員連絡会議(茅野市役所) ・特別養護老人ホームの申し込みについて ・利用者負担割合の確認について ・新しい総合事業について
2月17日(金)	介護保険事業者・介護支援専門員連絡会議(茅野市役所) 内容 高齢者の自立に資するケアマネジメント 講師 山梨県介護支援専門員協会 監事 唐木美代子氏
3月22日(水)	安全運転&福祉車両操作講習会 シルバー主催(ひと・まちプラザ1階) 内容 車椅子の正しい固定方法や取扱など 講師 日本福祉車両協会指導員
毎月	介護保険事業所サービス提供者会議(交代で出席)

(2) 介護保険法、障害者総合支援法等の法令遵守に努めました。

県指導監査

- ・11月17日(木)に東部訪問介護事業所(介護保険関係)
- ・1月12日(木)に西部訪問介護事業所(介護保険関係)

以上の指導監査が実施され、特に大きな指摘事項はありませんでした。

(3) 社会福祉協議会の使命を意識し、職員一人ひとりが本会の一員としての自覚を持ち、係を超えての情報共有や連携強化に努め、専門的知識や技術を生かした質の高いサービスを提供するとともに各保健福祉サービスセンター等との連携も綿密にして、地域福祉向上に貢献しました。

- ・介護支援専門員連絡会、サービス提供者事業所連絡会及び各保健福祉サービスセンター開催の打合せ会議にも積極的に参加し連携を密にしました。

(4) 介護人材の定着及び働きやすい職場環境づくりを進めるために、業務改善に取り組み、職場環境の改善を図りました。

- ・4月26日(火)にホームヘルパー-合同会議を開催して「社協事業計画説明」や「職員の働きやすい職場環境づくり」のためにどうするか、また「どんな研修を希望するか等」検討しました。
- ・各訪問介護事業所・西部デイサービスでは、課題検討・連絡・業務改善のために事業所職員会議を毎月実施しました。

(5) 社会福祉士・介護福祉士等の現場実習生の受け入れを行い、福祉人材育成のために協力しました。平成28年度は、下記の学生を受け入れ研修をしていただきました。

[研修先 各訪問介護事業所・西部デイサービスセンター]

長野県福祉大学校 介護福祉科 学生4名 (6/8、7/7~22)

松本短期大学 介護福祉学科 学生1名 (8/29~8/31)

## ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動センターは、市民の誰もが主体的にまちづくりに参画できる環境づくりや意識づくりに取り組むための講座や研修会を開催し、ボランティア活動がより活発になるためのボランティアの輪を広げる企画及び機会をつくり、ボランティア・市民活動を推進・支援しました。

平成28年度は、以下の4項目を重点にして各事業に取り組みました。

- (1) 市民活動センター（ゆいわーく茅野）の平成28年11月開設に向け準備を行い、開設後には、これまでの茅野市社協のボランティア・市民活動センターの取り組みを生かし、市民活動センター（ゆいわーく茅野）の機能を活用し、福祉分野を含んだボランティア活動の支援を推進してきました。市民と行政と社協が三者協働で運営することで、さらに市民活動が活発となり、活動者が広がるよう総合的な支援にも取り組みました。
- (2) ボランティア・市民活動をする市民一人ひとりがより力を発揮できる調整機能（コーディネート）の強化を図りました。

地域で活動する地区ボランティア主催のサロンやグループ活動に出向き、活動や運営企画の相談に応じ活動が活発になるよう応援や支援をしました。また、新たなボランティア活動の発見と活動の魅力を伝えるきっかけづくりの企画やサロン活動に生かせるレクリエーション体験講座等を開催し、活動者の交流や学びの機会を持ち活発に活動できるよう支援しました。
- (3) ボランティア・市民活動の活性化を図るため、ボランティアグループそれぞれの活動状況の把握、ニーズに即した相談・支援を充実するための登録票と相談受付の改善を行いました。

ボランティア・市民活動者に活動PRポスターの作成を積極的に働きかけたことで「ボランティア活動魅力BOOK」への掲載団体（グループ）が増え、市民活動センター（ゆいわーく茅野）の来所者へ有効に活用されました。
- (4) “ふくし”の心を育む福祉教育（共育）・学習を推進しました。

市内の小学生・中学生・高校生が福祉について学ぶ場として、出前福祉教室を開催し、地域の当事者の方に協力していただき、高齢者や障害者との交流を通して、福祉の心を育む福祉教育・学習の機会を提供しました。

## 【事業の概要】

### 法人・地域福祉推進事業

#### 1 法人運営事業

##### (1) 管理運営事業

平成28年度決算額 123,808,553円

##### 経営委員会・理事会・評議員会等の開催

開催日	会議名	主な内容
5月18日(水)	経営委員会	・評議員の選任について ・平成27年度事業報告・会計決算について
5月25日(水)	理事会	・評議員の選任について ・平成27年度事業報告・会計決算について ・監査報告
5月30日(月)	評議員会	・役員の選任について ・平成27年度事業報告・会計決算について ・監査報告
7月1日(金)	理事会	・役員の選任について
7月20日(水)	地区社協会長 会議	・茅野市社会福祉協議会について ・地区社協と地域生活支援係について ・これからの地域支援活動について ・社協会費について ・共同募金について
10月26日(水)	理事会	・定款の一部改正について
10月26日(水)	評議員会	・定款の一部改正について
11月25日(金)	経営委員会	・平成29年度当初予算(市補助対象事業分)について ・社会福祉法改正に伴う茅野市社協の対応スケジュールについて ・社会福祉法改正に伴う定款変更に向けた検討事項等について ・社会福祉法改正に伴う理事会・評議員会の新体制について
12月12日(月)	経営委員会	・定款の一部改正について ・評議員選任・解任委員会運営規程について ・給与等に関する規程等の改正について ・育児・介護休業等に関する規則の改正について ・平成28年度補正予算(第1号)について ・平成28年度中間決算について
12月16日(金)	理事会	・定款の一部改正について ・評議員選任・解任委員会運営規程の制定について ・給与等に関する規程等の一部改正について ・育児・介護休業等に関する規則の改正について ・平成28年度補正予算(第1号)について
12月21日(水)	評議員会	・定款の一部改正について ・平成28年度補正予算(第1号)について
2月10日(金)	経営委員会	・評議員選任・解任委員の選任について ・評議員の選任について ・総合事業について

開催日	会議名	主な内容
3月6日(月)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 評議員選任について</li> <li>・ 評議員選任・解任委員の選任について</li> <li>・ 評議員候補者の推薦について</li> <li>・ 定款施行細則の制定について</li> <li>・ 事務専決及び代決規程の制定について</li> <li>・ 表彰規程の制定について</li> <li>・ 経理規程の一部改正について</li> <li>・ 経理規程の制定について</li> <li>・ 給与等に関する規程の一部改正について</li> <li>・ 積立金規程の制定について</li> </ul>
3月14日(火)	経営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定款の一部改正について</li> <li>・ 事務局規程の制定について</li> <li>・ 慶弔規程の制定について</li> <li>・ 平成28年度補正予算(第2号)について</li> <li>・ 平成29年度事業計画・資金収支予算について</li> </ul>
3月22日(水)	評議員選任・解任委員会	評議員の選任について
3月22日(水)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定款の一部改正について</li> <li>・ 事務局規程の制定について</li> <li>・ 慶弔規程の制定について</li> <li>・ 平成28年度補正予算(第2号)について</li> <li>・ 平成29年度事業計画・資金収支予算について</li> </ul>
3月28日(火)	評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定款の一部改正について</li> <li>・ 平成28年度補正予算(第2号)について</li> <li>・ 平成29年度事業計画・資金収支予算について</li> </ul>

#### 定例監査の実施

5月18日(水)	平成27年度の事業報告・会計決算等について
----------	-----------------------

#### 役員・評議員研修等

開催日	内容
9月14日(水)	<p>県社会福祉大会</p> <p>&lt;参加者：理事・監事・評議員・職員 計17名&gt;</p> <p>「人生は8合目からがおもしろい」</p> <p>講師：登山家 田部井淳子氏</p>
11月30日(水)	<p>社会福祉法人トップセミナー</p> <p>&lt;参加者：理事・職員 計4名&gt;</p> <p>「福祉制度改革とこれからの社会福祉協議会」</p> <p>講師：全国社会福祉協議会 常務理事 渋谷篤男氏</p> <p>「協働で取り組む地域公益活動」</p> <p>講師：安来市社会福祉協議会 地域包括支援センター長 足立卓久氏</p>
1月23日(月)	<p>諏訪ブロック社協 役員及び職員合同研修会</p> <p>&lt;参加者：理事・監事・職員 計21名&gt;</p> <p>「地域福祉をめぐる政策動向と社協への期待」</p> <p>講師：日本福祉大学社会福祉学部 教授 原田正樹氏</p>

### 定款及び諸規程の整備

社会福祉法の改正に伴い定款の大幅改定、定款施行細則、事務局規程、事務専決及び代決規程、評議員選任・解任委員会運営規程、表彰規程、慶弔規程、積立金規程、育児・介護休業等に関する規程等の整備を行いました。

労働基準法その他の法律に則った民間組織としてのガバナンス強化、法令遵守に引き続き努めました。また、表彰規程の見直しにより平成29年度の「社会福祉大会」においては新たな表彰対象者を選出する運びとなりました。

### 勤怠管理の整備

就業規則の施行にあたり、職員勤怠管理を徹底し残業時間の減少、代休取得率の向上を図りました。

### 職員出張状況

職員の資質向上のため、各種研修・会議へ参加しました。(p28、29) 参照

### 社協会費の収納業務

茅野市社協は、主な自主財源の一つとなっている会費を、当法人の趣旨にご理解・ご賛同をいたadenaなかで納めていただいております。納入いただく会費の金額によって普通会员、賛助会員、特別会員となっています。平成28年度の協力世帯は8,739世帯で、全世帯の38.8%でした。

平成28年度 会費会員別集計表

地区名	普通会员		賛助会員		特別会員		合計	
	(1~1,999円)		(2,000~2,999円)		(3,000円以上)			
	世帯数	金額	世帯数	金額	世帯数	金額	世帯数	金額
	(件)	(円)	(件)	(円)	(件)	(円)	(件)	(円)
ちの	1,549	1,518,692	113	226,000	53	171,000	1,715	1,915,692
宮川	1,538	1,520,898	65	130,000	47	171,000	1,650	1,821,898
米沢	435	426,480	21	42,000	13	43,000	469	511,480
豊平	934	927,130	14	28,000	20	64,000	968	1,019,130
玉川	1,682	1,654,714	54	108,000	25	135,000	1,761	1,897,714
泉野	338	333,280	11	22,000	8	27,000	357	382,280
金沢	485	476,700	30	60,000	14	51,000	529	587,700
湖東	484	481,310	17	34,000	9	34,000	510	549,310
北山	471	466,700	12	24,000	10	30,000	493	520,700
中大塩	254	247,400	16	32,000	15	46,000	285	325,400
地区外	1	1,000	0	0	1	3,000	2	4,000
合計	8,171	8,054,304	353	706,000	215	775,000	8,739	9,535,304

( H28.7.1 世帯数 22,508 件 収納率 38.8 % )

### (平成27年度 会費実績)

合計	普通会员		賛助会員		特別会員		合計	
	世帯数	金額	世帯数	金額	世帯数	金額	世帯数	金額
合計	8,309	8,170,172	389	778,000	223	894,000	8,921	9,842,172

( H27.7.1 世帯数 22,434 件 収納率 39.8 % )

### (2) 広報・啓発事業

808,916円

#### ホームページの更新

誰もが見やすく、タイムリーな情報提供を行うため、ホームページの随時更新を行いました。このことにより社協広報紙「やらざあ」をホームページで読まれた県外の方々からもご意見をいただけるようになりました。

#### 広報紙の発行

社協活動や地域活動情報の提供を行うため社協広報紙「やらざあ」の発行を行いました。

ボランティア情報誌「たまご」の発行終了を受け、定例発行版を6ページから4ページに変

更し、代わりに年2回8ページの「特大号版」を発行し多くのご意見を市民の方々からいただきました。

- ・発行：年6回
- ・全戸配布：19,100部
- 第53回茅野市社会福祉大会の開催  
12月5日(月)茅野市ひと・まちプラザ3階集会室にて開催しました。
- ・参加者：約230名
- ・テーマ：『新たな地域福祉活動に向けて』
- ・表彰：一般功労者 9名、地域福祉功労者 3団体、社会福祉貢献者 3名
- ・シンポジウム：コーディネーター 日本福祉大学社会福祉学部 教授 原田正樹氏  
パネリスト 糸萱区・高齢者支援専門委員会 島立幸男氏  
ファミリー・サポート・センター  
援助会員 白鳥知子氏 伊藤美奈子氏  
北山郵便局 局長 浜田貴司氏

## 2 小地域福祉活動推進・支援事業

(1) 小地域福祉活動推進事業 52,537,872円

地区社会福祉協議会活動の支援

各地区の住民自身による福祉活動を推進していただくために、地区社協活動を各地区コミュニティセンターと協働で支援しました。

地区社協の主な活動

- ・地区地域福祉行動計画の推進(第2次計画実施2年目)
- ・地区ボランティア活動費の助成
- ・福祉推進委員活動費の助成
- ・福祉推進委員連絡会や研修会の開催
- ・福祉まつり等の開催
- ・戦没者等追悼式の開催
- ・情報紙の発行
- ・高齢者等の昼食会や配食
- ・高齢者と子どもの交流活動
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・社協会費収納協力 など
- 福祉推進委員活動の支援

支えあいマップづくりをはじめ、福祉推進委員活動全般について相談に応じ、活動を支援しました。

福祉推進委員研修会を開催(福祉21茅野・茅野市共催)

福祉推進委員、地区社協関係者等を対象に研修会を開催しました。

- ・期 日：平成29年2月18日(土)
- ・会 場：茅野市役所 大ホール
- ・参加者：約130名
- ・内 容：基調説明 「福祉推進委員の役割について」  
基調講演 長野県生活支援コーディネーター養成研修講師 浦野千絵氏  
『「自分たちにもできる助け合い」～ ちょっと困った を解決するために～』

福祉推進委員を中心とした各区・自治会の取り組み

- ・福祉推進委員会の組織化
- ・高齢者の食事会やお楽しみ会、配食
- ・地区単位で福祉推進委員連絡会を組織化して情報交換、情報紙発行、研修会を開催
- ・区内の花壇の整備やプランターへの花植え、畑作り
- ・お花見会、カレー会
- ・福祉推進委員だよりの発行
- ・福祉や生活の課題を話し合う懇談会
- ・福祉についての講演会や研修会、学習会
- ・困りごとなどについて個別の訪問聴き取り調査
- ・ボランティアや高齢者クラブなどの関係団体による定期的な情報交換
- ・災害時要援護者支えあいマップ（おたがいさまっぷ）づくり
- ・自主防災組織等と協働しての避難訓練
- ・買い物やゴミ出しなどの個別支援活動
- ・区内の見回り、除雪
- ・高齢者宅の訪問、見守り、声かけ など  
住民の日常生活支援（個別訪問支援活動の実施）

C S Wがひとり暮らしの高齢者世帯等を訪問し、必要に応じて様々な支援活動を行いました。  
個別訪問及び小地域活動の状況（訪問延べ件数及び各地区、区・自治会の会議参加件数）  
（ p 30、 31 ）参照

#### （ 2 ）生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター業務）

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる多様な主体による多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築することを目的に、生活支援コーディネーターを茅野市全域担当1名と、市内10地区（C S Wと兼務）の計11名を配置しました。

具体的な実践活動としては、各地区及び区・自治会の地域課題や強みを誰もが共有できる資料として、地域診断シートの作成に取り組み、各地域の社会資源の把握と開発、支え合えるネットワークづくり、助けて欲しい人と助けたい人との支援ニーズに合わせたマッチング等の実践活動に取り組みました。

#### （ 3 ）福祉団体助成事業 3,993,761円

社会福祉団体（7団体）へ、600,000円の助成金を交付しました。

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| ・茅野市社会を明るくする運動実行委員会 | 80,000円  |
| ・茅野市手をつなぐ育成会        | 50,000円  |
| ・茅野市赤十字奉仕団          | 30,000円  |
| ・茅野市身体障害者福祉協会       | 120,000円 |
| ・茅野市保護司会            | 90,000円  |
| ・茅野市民生児童委員協議会       | 200,000円 |
| ・茅野市少年警察ボランティア協会    | 30,000円  |

### 3 相談・生活支援事業

#### （ 1 ）総合相談事業 392,000円

##### 心配ごと相談

福祉・生計・住宅・家族その他の心配ごとに対し、経験豊かな民生児童委員経験者が相談に応じ、悩みや課題を傾聴する中で、心の整理の糸口を探します。また必要に応じ、社協の法律相談などの専門相談窓口への紹介や他の専門機関への橋渡しをしています。

11月に民生児童委員の交代に合わせて、新たな相談員を委嘱しました。

- ・開設日時：毎週金曜日 午前9時～正午
- ・会場：茅野市役所議会棟相談室及び茅野市ひと・まちプラザ社協相談室
- ・相談員：民生児童委員経験者または学識経験者（4名）及び社協事務局長計5名（相談日1名体制で対応）
- ・相談件数

	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
開設日数	50日	50日	51日	48日	50日
相談件数	19件	28件	34件	27件	37件

- ・対応状況：助言19件、他機関を紹介11件、解決0件（重複有）

#### 結婚相談

結婚相談は、7名の相談員で構成され、広く結婚の紹介ならびに相談に応じ、結婚成立のために寄与するとともに、福祉の増進に努めています。

- ・開設日時：毎月第1・第3土曜日 午後1時～午後4時  
毎月第2・第4金曜日 午後6時30分～午後8時30分
- ・開催回数：46回（月4回）
- ・会場：茅野市役所議会棟和室及び茅野市ひと・まちプラザ社協相談室
- ・相談員：委嘱した結婚相談員（相談日には3～4名体制で対応）
- ・登録者数：男性90名（21名）女性26名（13名）

（ ）内は年度登録者数 平成29年3月31日現在

- ・成婚数：3件 内 登録者同士の成婚1件（-1件） （ ）内は対H27年度比
- ・相談件数

	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
男性	181件	181件	229件	186件	196件
女性	95件	95件	82件	105件	70件
計	276件	276件	311件	291件	266件
本人来所率	75.4%	96.4%	98.1%	96.2%	92.5%

#### 司法書士の法律相談

身近な法律相談窓口として、住民のあらゆる生活課題を受け止め、課題解決につなげていくための、専門的な助言（小額訴訟手続きや多重債務に関する助言等）や情報提供を行っています。

また、必要に応じて弁護士あるいは家庭裁判所等の専門機関への紹介を行っています。

- ・開設日時：毎月第2水曜日 午後3時～午後5時 完全予約制（1日3件まで）
- ・会場：茅野市役所議会棟相談室及び茅野市ひと・まちプラザ社協相談室
- ・相談員：司法書士会茅野地区会（成年後見制度研修修了者4名）
- ・相談件数

	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
開設日数	12日	12日	12日	8日	12日
相談件数	23件	30件	17件	14件	22件

- ・対応状況：解決13件、他機関を紹介6件、その他25件

#### 心の健康相談室

家族のことや職場などでの人間関係により精神的に不安定な状態にある方に対し、課題解決に向けて適切なカウンセリングを行い、精神的な健康を援助しています。

心配ごと相談などからの紹介を受けて、随時開設をしています。相談援助内容は完全予約制の面接相談と相談者によっては、電話相談にも応じています。平成28年度は相談件数（予約）はありませんでした。

- ・開設日時：随時（祝祭日及び年末年始を除く）
- ・会 場：茅野市役所議会棟相談室及び茅野市ひと・まちプラザ社協相談室
- ・相 談 員：精神保健福祉士 1名
- ・相談件数

	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
相談件数	0件	2件	1件	3件	3件
相談来訪者数（延べ）	0名	2名	1名	3名	3名

- ・対応状況：解決0件、他機関を紹介0件、その他0件

(2) シャララ・ほっとサービス事業 788,450円

安心して暮らせるために、ボランティア活動と公的なサービスの中間的な位置付けとして、茅野市社協独自で創設し、実施している住民参加型福祉サービスです。

公的な福祉サービスやボランティア活動などで対応できない困りごとに対して、協力会員として登録した市民が手助けの活動をしています。利用を希望する方も会員登録をしていただき、1時間当たり700円～850円の利用料を負担しています。

また、ファミリー・サポート・センターを受託するにあたり、事業の本格稼働の移行期間として4月から6月は、子育て支援サービスを実施しました。

- ・利用実績

	高齢者世帯	障害者のいる世帯	子育て中の世帯
状 況	骨折、足腰の悪い方、力仕事 が困難な方、認知症、入院中・ 寝たきり、退院後間もない方 など	心の病（うつ病、統合失調症 等）を持つ方、視覚障害の方、 車いすの方、難病の方など	母子家庭、障害児家庭、共稼 ぎの家庭、親族が遠方の家 庭、母親が心の病など
援 助 内 容	掃除、入院中の洗濯、食事作 り、買い物、洗濯、話し相手、 院内介助、可燃ごみ出し、散 歩介助 など	掃除、院内介助、リサイクル ごみ分別出し、買い物、買い 物付添い、話し相手 など	保育園の送迎、食事作り、整 理整頓 など H28.4～6まで
利 用 世 帯 数	14世帯	8世帯	3世帯
延べ利 用回数	132回	99回	86回

登録状況 平成29年3月31日現在

- ・登録利用会員数：52名（内 新規16名）
- ・登録協力会員数：31名

(3) ひとり暮らし安心コール事業 172,000円

ひとり暮らしの高齢者と定期的に電話でコミュニケーションを図ることにより、安否確認や健康状態、生活状況を確認するとともに、孤独感の緩和を目的に実施しました。

- ・事業内容：最大週2回本人の希望する曜日と時間に協力者より電話をかける。
- ・協 力 者：8名
- ・対象人数：おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者 延べ利用人数：110名
- ・通話実績（不在回数除く）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	73	75	68	63	70	81	77	70	75	72	64	72	860

(4) 地域活動支援センター事業（ピアあすなる） 4,832,000円

ピアあすなるにおいて、就労支援事業所に通えない障害者を対象に、交流の場及び作業を通

じて機能訓練や社会参加の場を提供しました。

利用人員

2名（平成28年4月1日現在）

1名（平成29年3月31日現在）

【平成28年度中の利用人員増減】

4月1日の利用者数は2名でした。

内1名が8月からB型体験として、あすなるセンターに午前中1時間の作業を行い、8月31日にピアあすなるを退所してあすなるセンターを利用することになり、利用者数は1名となりました。

稼働・利用日数

年間稼働日数 240日

1日平均利用人数 1.03名

目的

障害者等が通うことにより、地域の実情に応じた、創作的活動または生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進等の便宜を供与とともに、障害者等の地域活動支援の促進を図ります。

支援内容

- ・利用者の特性や能力に応じた活動や機会を提供します。
- ・利用者の日常生活、社会生活や活動の支援をします。
- ・自主的な活動の支援や地域との交流を図るための機会を提供し、その他自立した日常生活や社会生活を営むために必要な支援を行っています。

活動内容

余暇活動

利用者のペースに配慮しながら、季節に合わせて、様々な活動を取り入れています。

- ・料理、編み物など

運動

体力づくりのため、散歩や軽スポーツも取り入れています。

- ・柔らかなボールによるキャッチボール、ボーリングゲームなど

創作・作業活動

独自の感性で新たなものを作り、軽作業も行っています。

- ・カレンダー製作、シュレッダー作業、畑・花壇づくりなど

その他

4月から5月にかけて、利用者が民間アパートから市営住宅へ転居するにあたり利用ができない状況が続いたため、引っ越しに係る荷物整理や運搬などの生活支援を行いました。

諸活動等

年間を通して実施したもの

- ・機能訓練として月1回程度軽スポーツ訓練等を実施
- ・民生児童委員との訪問交流 10回、7地区、延べ人数47名
- ・手話ダンスボランティア「虹の会」との交流会を毎月1回実施
- ・誕生会を当該月中に実施
- ・諏訪養護学校生徒現場実習受け入れ
- ・事業所職員会議 毎月下旬実施

個々に実施したもの

- ・諏訪地区身障者スポーツ大会（茅野市運動公園） 5月28日（土）
- ・ブルーベリー狩り（米沢） 7月29日（金）
- ・あすなるセンター合同納涼祭 7月30日（土）

- ・「第35回ふれあいのつどい」への参加（茅野市民館） 8月28日（日）
- ・バスハイク（長野市善光寺） 10月12日（水）
- ・ミニ運動会（ちの地区コミュニティセンター） 10月18日（火）
- ・クリスマス会「ごんじいさんとその仲間たち」 12月5日（月）
- ・虹の会との交流会・茶話会 2月16日（木）
- ・職員人事異動によるお別れ会 3月31日（金）

ピアあすなろの独自活動

- ・お花見 茅野市運動公園 4月20日（水）
- ・誕生会 諏訪湖畔で昼食 ケーキ等買い物体験 9月16日（金）
- ・紅葉狩り 岡谷市 県立出早公園 11月9日（水）
- ・ハロウィン かぼちゃプリンとクッキーをつくり職員等に配る 10月26日（水）
- ・節分の豆まき（事前に鬼のお面を作成・色塗り） 2月3日（金）
- ・お花見ランチ 桜の絵を見ながらランチタイム 3月8日（水）

(5) 介護予防通所事業（塩つぼの湯デイサービス） 19,463,865円

要介護状態等になるおそれの高い高齢者（2次予防事業対象者）を、通所サービスを利用することによって要介護状態になるのを未然に防止することを目的に、高齢者福祉センター塩壺の湯において、送迎・食事・相談・介護予防メニュー（選択）及び交流活動等を実施しました。

また、作業療法士による運動機能評価や個別指導を実施しました。

- ・実施日：毎週火・水・木・金・土（祝日及び年末年始は除く）
- ・利用時間：午前10時～午後4時
- ・実施状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	20	18	22	22	19	21	21	20	19	20	19	23	244
利用者数	60	63	63	62	59	58	61	61	60	62	62	57	728

(6) 外出支援事業（移送サービス） 6,486,147円

一般の交通機関を利用して外出することが困難な市民の生活圏の拡大と社会参加を支援するために、福祉車両4台で送迎サービスを実施しています。

平成28年度は、運行協力員13名とタクシー業者2社により実施しました。

- ・延利用人数：4,237名
- ・新規登録：19名
- ・利用件数（平成27年度と比較し、総件数で531の減）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	398	393	382	408	400	371	342	347	357	289	265	285	4,237

(7) 配食サービス事業（おたっしゃ弁当） 10,157,631円

高齢者や障害のある方などに栄養のバランスのとれた食事を提供するとともに、配達員による見守り活動としても有効に機能しています。

- ・弁当代：450円（内個人負担350円）、おかずのみ：370円（内個人負担270円）
- ・委託業者：信州配食サービス
- ・実施状況

利用者（対象者）	人数
65歳以上のひとり暮らしの方	131名
高齢者のみの世帯で、食事づくりが困難な方	82名
ひとり暮らしの障害者	4名
寝たきりの人がいる2人世帯	2名

利用者（対象者）		人数
その他	昼間は高齢者のみとなり、調理が困難な方	50名
	昼間は障害者のみとなり、調理が困難な方	11名
	社協会長が必要と認めた方	18名
合計		298名

・利用実績（平成27年度と比較し、2,200食の増）

延べ利用者数	新規利用者数	延べ配食数	おかずのみ
2,212名	125名	42,053食	26,552食

(8) ファミリー・サポート・センター事業

3,002,200円

子どもの一時預かり等の援助を行いたい人（援助会員）と、援助を受けたい人（依頼会員）を登録し、その会員間による相互援助活動を行うことにより、安心して仕事や子育てができる環境づくりの支援に取り組みました。

4月から5月にかけて援助会員養成講習（計5日間）を開催し、35名の援助会員を養成し、7月より援助活動の実践に取り組みました。

登録状況（平成29年3月31日現在）

- ・援助会員：27名
- ・利用会員：30名

利用実績

- ・依頼件数：144件（内、援助成立件数：122件）
- ・延べ支援子ども数：190名
- ・延べ稼働援助会員数：128名
- ・延べ援助時間数：161.0時間

援助内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
登園・登校前の預かり				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
降園・下校後の預かり				7	7	4	7	8	9	6	5	5	58
休日の預かり				0	0	0	1	1	0	0	0	1	3
児童病気時の預かり				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保護者病気時の預かり				0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
保護者外出時の預かり				7	0	0	2	2	0	0	2	0	15
保育園等への送迎				0	11	17	14	13	16	9	12	2	94
その他				0	0	0	0	0	1	1	0	8	10
合計				14	19	22	24	24	28	16	19	16	182

#### 4 権利擁護事業

(1) 日常生活自立支援事業

2,164,397円

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な方に対して、住み慣れた地域の中で生活ができるように、福祉サービスを利用するときの手続きや利用料の支払いのお手伝い、または日常生活に必要な預貯金の出し入れや書類等の預かりを支援します。長野県社協が事業の実施主体となり、茅野市社協は富士見町と原村を管轄する基幹的社協に位置付けられています。

茅野市社協では、担当職員（専門員）を配置し当事業に関する相談に応じるほか、預貯金の払戻しや相談に応じる生活支援員を茅野市2名、富士見町4名、原村1名の7名を配置し、利用者の訪問援助を中心に事業を実施するとともに、保健福祉サービスセンターに配属したCS

Wが、金銭の受け渡し等の実務を含め訪問活動を行いながら課題解決を図るとともに、事業の普及、啓発に努めました。

- ・相談件数：19,551件
- ・契約内容：新規契約締結件数 11件、解約件数 6件  
実契約件数 45件（平成29年3月31日現在）  
（内訳：茅野市：34件、富士見町：7件、原村：4件）

(2) 法人後見事業 274,000円

茅野市社協が成年後見人、保佐人もしくは補助人になり、判断能力が不十分な人の成年後見制度に基づく後見事務（財産管理や身上監護）を行い、高齢者や障害者の権利擁護を図ることを目的に支援活動に取り組みました。

平成28年度は長野家庭裁判所諏訪支部より2件の法人後見（内1件は保佐類型）を受任し、後見業務の実践にあたりました。

- ・法人後見運営委員会：2回（7月、9月）  
委員：弁護士、司法書士、内科医、障害者相談支援専門員、地域福祉推進課長（計5名）
- ・法人後見件数：2件
- ・後見活動内容：不動産売買における手続き、相続放棄における手続き、入院に伴う日用雑貨購入に伴う金銭管理、施設入所契約 ほか

## 5 生活困窮者支援事業

(1) 生活福祉資金貸付事業 1,722,800円

低所得者、障害者世帯、高齢者世帯を対象に生活福祉資金を貸付、世帯の自立を支援しました。また、平成27年度に生活困窮者自立支援法の施行に伴い茅野市役所に設置された「まいさば茅野市」と連携し相談支援に努めました。

生活福祉資金貸付事業の担当者会議や研修会への参加、支援機関との連絡会に出席し、スキルアップや取り組みの共有を図りました。

- ・貸付実績

資金名	平成28年度貸付		平成27年度貸付		貸付残額	
	件数	金額（元金）	件数	金額（元金）	件数	金額(利子含む)
総合支援資金	1	282,000円	0	0円	7	1,846,926円
離職者支援資金	0	0円	0	0円	0	0円
生活福祉資金	4	226,000円	6	1,095,000円	31	1,404,066円
不動産担保型長期支援資金	0	0円	0	0円	1	5,524,419円
臨時特例つなぎ資金	0	0円	0	0円	0	0円
合計	5	508,000円	6	1,095,000円	39	8,775,411円

- ・資金貸付内訳：教育支援1件、緊急小口資金4件
- ・相談人数：57名（暮らしのつなぎ資金貸付事業との合計）
- ・償還完了件数：3件
- ・償還免除件数：1件（理由：服役中のため）
- ・訪問、電話等による資金貸付相談
- ・償還指導件数 381件（暮らしのつなぎ資金貸付事業との合計）

(2) 暮らしのつなぎ資金貸付事業 62,000円

市内の要保護世帯及び母子世帯等に対し、一時生活のつなぎ資金を必要とする場合の短期（返済期間は6ヶ月以内）の無利子融資（貸付限度額4万円）で、自立更正等を図る自主事業として実施しました。

資金名	平成28年度貸付		平成27年度貸付		貸付残額	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
暮らしのつなぎ資金	2	62,000円	8	235,000円	9	255,000円

・相談人数：57名（生活福祉資金貸付事業との合計）

・償還完了者：1名

・訪問、電話等による資金貸付相談・償還指導件数 381件（生活福祉資金貸付事業との合計）

(3) 生活困窮者自立支援事業 540,000円

生活困窮者自立支援法に基づく家計相談支援事業を茅野市から受託し、収支バランスが取れないなど、課題を抱える対象者に対し、相談に応じ、収支等に関する課題を把握するとともに、相談者の家計再建・生活再建に向けた意欲を引き出した上で、相談者自身の家計管理能力を高め、早期に生活が再建されることを目的に、相談者にとって必要必要となる情報提供や司法関係者からの専門的な助言・指導へ繋ぐなどの支援を行いました。

・実施件数：5件（内、支援辞退件数：1件）

・支援終了件数：2件

## 6 交流・ふれあい事業

(1) 希望の旅事業 326,000円

日ごろ、遠方に出かける機会の少ない障害のある方々を対象に、ゆっくりと楽しいひと時を過ごし、参加者同士の交流を深めていただくことを目的として実施しました。

実施日	行き先	参加者
8月26日（金）	富士花鳥園・富士湧水の里	障害者：11名 家族介助者：6名 ボランティア他：7名 計24名

(2) 家庭介護者交流事業 558,000円

家庭で介護をされている方々を対象に、食事や温泉入浴、レクリエーションなどを通じて相互の情報交換や仲間づくりをしていただきます。また、介護や健康相談などに応じることで、悩みや心配事の解決を図りました。

・実施状況

実施日	行き先	参加者	内容
第1回 9月28日（水）	上田市	38名	上田城址公園とNHK大河ドラマ「真田丸」ドラマ館
第2回 2月27日（月）	エクシブ蓼科	34名	温泉入浴、昼食会、レクリエーション

## 7 ボランティア・市民活動推進事業

25,603,381円

(1) ボランティア活動及び市民活動の推進・支援・連絡調整を図るとともに、活動の充実のための環境整備に努めました。また、ボランティアグループ、個人ボランティアの登録制度の見直し、整備を図りました。

地区（区・自治会）ボランティア活動支援

地区（区・自治会）では、“閉じこもり”や“孤独”を防ぎ、「寝たきり予防・認知症予防」につながるといわれている『いきいきサロン活動』をはじめ、各集落で工夫をしてボランティア活動が行われており、住民同士の交流の場が広がっています。

地区ボランティア活動の内容を把握し支援内容を検討、実施するため、各地区のボランティアの会の会合に地域生活支援系の地区担当者と出席しました。

・開催：地区 8、区・自治会55 計63か所

開催内容	開催回数		利用者数		ボランティア数	
	地区	行政区	地区	行政区	地区	行政区
いきいきサロン（お茶会）	0	68	0	1,219	0	597
いきいきサロン（昼食会）	8	130	403	2,529	186	1,409
宅配（配食）弁当	5	27	1,321	1,871	207	400
その他（料理講習会、世代間交流）	16	143	435	1,440	292	1,206

その他の数値には、例会等の活動が反映されていません。

#### 活動内容

- ・高齢者等への弁当の宅配：地区社協、民生児童委員、福祉推進委員と協働
- ・高齢者等への昼食会：地区社協、民生児童委員、福祉推進委員と協働
- ・料理教室、おやき作り、まゆ玉作り、福神漬け作り
- ・児童の登下校の見守り
- ・育児相談会への支援協力
- ・世代間交流（しめ縄づくり、水鉄砲づくり、カレーづくり）
- ・地区内の福祉祭りへ協力
- ・炊き出し訓練等
- ・認知症研修（脳トレ等の予防含む）
- ・清拭布づくり
- ・花壇作り、ふれあい囲碁 ほか

いきいきサロン活動支援（地区ボランティアグループ活動支援）

茅野市いきいきサロンサミット2016『れっつスマイル！ れっつレクリエーション！Vol.2』  
 サロン活動者自身の健康作りにも生かせるコミュニケーションゲームを体験し、その後、それぞれの活動の中で実際に活用し役立てていただいています。

- ・開催日：12月7日（水）
- ・会場：茅野市ひと・まちプラザ3階集会室
- ・参加者：66名（地区ボランティア以外の活動者を含む）
- ・講師：長野県レクリエーション協会 会長 竹中雅幸氏

地区ボランティアグループの先進地視察

地区ボランティアグループ会員の資質向上や情報収集と交流を目的として実施しました。

開催日	実施グループ	視察先
9月30日（金）	玉川地区ボランティアの会	信濃町社会福祉協議会「お買い物サロン」
3月2日（木）	宮川地区ボランティアの会	千曲市「ごちゃまぜカフェ」

ボランティア活動相談・コーディネート

#### 相談と支援

ボランティア・市民活動団体、市民、学校、企業、行政など様々な団体及び個人からの相談に対し、情報提供や関係機関などへのコーディネートを行いました。

- ・相談件数：110件

茅野市ボランティア・市民活動センター登録グループ（9月30日まで）

- ・登録団体数：118団体
- ・延べ登録活動者数：3,809名

ボランティア保険加入状況

ボランティアの方々が安心して活動に取り組めるよう、加入促進を図りました。

保険の種類	掛金額（単価）	件数	人数
活動保険 基本タイプA	年300円×人数	120件	1,558名
活動保険 基本タイプB	年450円×人数	3件	13名
活動保険 天災タイプA	年460円×人数	3件	10名
活動保険 天災タイプB	年690円×人数	9件	14名
行商用保険（A1プラン）	1日28円×人数	46件	2,562名
行商用保険（A2プラン）	1日126円×人数	0件	0名
行商用保険（Bプラン）	1日248円×人数	1件	21名
送迎サービス補償（Aプラン）	1日20円×延利用者数	3件	338名
送迎サービス補償（Bプラン）	年間2,000円×法定乗車定員数計	0件	0名
福祉サービス総合補償（Aプラン）	1日17円×人数	1件	10名
福祉サービス総合補償（Bプラン）	1日28円×人数	1件	17名
福祉サービス総合補償（Cプラン）	1日42円×人数	4件	150名

- ・保険請求件数：6件
  - ・保険金支給件数：6件
  - ・大規模災害特例：7件（天災タイプA：1名、天災タイプB：7名 上記集計に含む）
- 備品の貸し出し状況

備品名	貸出件数
機材（スクリーン・プロジェクター・テント・CDプレイヤーなど）	66件
イベント用品（ガス2升釜、ガス3升釜、災害用大釜、はっぴ、おんべなど）	20件
福祉図書、DVDなど	5件
福祉用具（高齢者疑似体験セット・アイマスク・点字器セットなど）	14件
福祉レクリエーション用品（輪投げ・ダーツ・ビンゴゲームなど）	26件
車いす（自走用・介助用）	69件

#### どっこいしょ広場の運営管理

市民が自由に集える場所として、平成14年3月にベルビア1階に開設されたどっこいしょ広場を、気持ち良く使っていただくため、設置されている給茶機の管理と併せて定期的に巡視を行っています。現在2つのボランティア団体（ボランティアグループどっこいしょ・ともしび会）が年間を通して月1回の活動を続けています。また、掲示板を活用して、ボランティア活動、市民活動の情報発信が行われています。

- ・設置されている給茶機の利用者数：平均155名/日

(2) ボランティア活動の活性化や、新たな活動者を広げることを目的とした広報啓発、講座等を実施しました。

#### ボランティア広報啓発

##### 情報紙の発行

ボランティア・市民活動センター情報紙「たまご」の発行により、ボランティア（グループ）活動に役立つ情報発信（月1回、全戸配付）を行ってきましたが、市民活動センター（ゆいわーく茅野）の開設に伴い平成28年11月号で終了いたしました。

##### ボランティア活動紹介

ボランティア・市民活動センター情報紙「たまご」内で、ボランティア活動紹介を11月号まで掲載しました。また、ピーナチャンネル内ボランティア団体紹介コーナー「シャララ～ボランティアの輪～」にて、ボランティア活動に取り組む団体の紹介、情報発信を行いました。

##### 茅野市ボランティア・市民活動センター「かわら版」の活用と管理

市内郵便局（簡易郵便局を除く10局）に設置された掲示板「かわら版」を活用して、ボランティア・市民活動の情報や茅野市ボランティア・市民活動センターの情報を発信しました。

ふれ愛フェスティバル開催（茅野市ボランティア連絡協議会共催）

ボランティアグループの活動紹介を兼ねた体験コーナーを設け、市内の活動を知る機会と、活動者同士の交流を目的とし、これからのボランティア活動の在り方を考える機会となるよう実施しました。

・開催日：平成29年3月8日（水）

・会場：茅野市ひと・まちプラザ

・参加者：約200名

・内容：ボランティアグループ活動体験（全11団体）

ボランティア活動者ステージ発表（2団体）

講演『福祉でまちづくりを改めて考える』～福祉ボランティア活動の意義と役割～

講師：日本福祉大学社会福祉学部 教授 原田正樹氏

（3）学校・地域との協働により「共に生きる」という視点を大切にしながら、児童や生徒を対象とした福祉教室や講座を開催しました。

福祉教育の実施

高齢者や障害のある方との交流や、車いすやアイマスク体験を通して、児童や生徒、先生がたと一緒に『共に生きること・共に学びあうこと』を考えていただくことを目的に福祉教室を実施しました。

開催数	開催学校数	延参加者数
37回	11校	961名

社会福祉普及校指定

小学校・中学校・高等学校を『社会福祉普及校』として指定し、児童・生徒の社会福祉への理解と関心を高め、他人に対する思いやりの心や主体性を育てるとともに、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会の啓発を図ることを目的として、各校に30,000円の補助金を交付しました。

学校名	活動内容
永明小学校	「いろいろな人と交流しよう」 特別支援学校・特別支援学級児童、幼稚・保育園児、ボランティア、地域の方と交流
宮川小学校	全児童委員会による“なかよしオリンピック”の開催、募金活動、福祉ボランティア委員会による車いす体験
米沢小学校	花田養護学校児童・デイサービス利用者との交流、視覚障害・聴覚障害の理解、人権講演会開催
豊平小学校	視覚障害者との交流と点字体験、車いす体験を通して身体障害を理解
玉川小学校	「花で彩る玉川小学校」年2回花を育て、入学・卒業式に校舎内外に設置、来校者・地域住民の心を彩る。
泉野小学校	募金活動、花の栽培と草取り、視覚・聴覚・身体障害者との交流と各介助体験 高齢者施設入所者・保育園児と交流
金沢小学校	視覚・聴覚・身体障害者との交流と各介助体験、異年齢世代間交流、養護施設利用者との交流
湖東小学校	視覚・聴覚・身体障害者・高齢者との交流と各介助体験、ユニバーサルデザインの理解 わくわく講座「ボランティア講座」（車いす介助・ガイドヘルプ・点字・ゴールボール体験）
北山小学校	視覚障害者との交流とガイドヘルプ体験、聴覚障害者との交流と手話体験 人権カルタ、手や口が不自由な方との交流
永明中学校	学校近隣の高齢者やちの保育園児との交流、米沢地区高齢者・住民との交流
長峰中学校	3校（宮川小・茅野高）合同清掃活動、PTA・育成会と一緒に地域の花壇作り
北部中学校	人権講演会「ハンセン病を通して」
東部中学校	地域高齢者との交流、身体障害者との交流と車いすバスケットの体験、石巻パネル展 募金活動（熊本地震・赤い羽根）、収集活動（使用済み切手・書損じ葉書）
茅野高等学校	やすらぎ喫茶（手作り菓子を持参し高齢者施設を訪問。利用者との交流）、国際交流体験活動
小学校：9校 中学校：4校 高等学校：1校 合計：14校	

## サマーチャレんじ開催

活動プログラムを体験していく中で、ボランティアへの正しい理解と関心を深め、今後の活動へのステップにすることを目的に実施しました。

実施日	内容	協力施設	参加者
7月22日（金） ～ 8月19日（金）	福祉施設等でボランティア体験を通じ、施設の役割や利用者などとの交流を深める。	市内の37施設内、実際の体験施設21施設	63名（小学生9名、中学生36名、高校生14名、福祉大学生2名、大学生1名、一般1名）

- (4) 自主的で継続的なボランティア活動の育成・支援を目的に、グループ活動の事業費補助を行いました。

### ボランティアグループ活動助成金交付

茅野市における地域福祉の向上を目指し、福祉活動に関する地域住民及び民間団体の自主的で継続的なボランティア活動を育成及び助成することを目的として、ボランティアグループの活動に対し、必要な資金の助成を行いました。

- ・ 1回目交付：30団体 計 1,200,000円
- ・ 2回目交付：1団体 計 50,000円
- ・ 交付実績合計：31団体 1,250,000円

- (5) 市民団体やNPO法人等、諸団体との関わりを積極的に持ち、活動や取り組みを支援または協働で実施しました。

### ひとにぎりのお米（支援米）の取り組み

この取り組みは、平成13年から続いており、不況やリストラ、倒産などの影響から野宿生活を余儀なくされている方々等を支援するため支援米を募り、各支援団体に送っています。

また、東日本大震災の発生を受け、被災地の仮設住宅で生活されている世帯にも支援をしました。

- ・ 取り組み期間：11月4日（金）～12月2日（金）
- ・ 協力してくださった方々：18グループ、個人76名
- ・ 収集実績：玄米1,170kg、白米1131.5kg、もち米45kg、野菜
- ・ 送付先：NPO法人おおぞら（大阪府淀川区野宿者支援団体）  
SOSネットワーク諏訪（諏訪地区生活困窮者支援団体）  
岩手県宮古市赤前仮設住宅（被災地仮設住宅生活者）  
きずな村（ながのパーソナル・サポート・センター）  
児童養護施設つつじが丘学園  
市内、生活困窮者

### ボランティア連絡協議会活動支援（加入団体：44団体）

茅野市ボランティア・市民活動センターとの協働事業を実施する団体として支援しました。

主な事業内容は、市長と語る会、茅野どんばんふれあい連、防災講演会、チャリティーマーケット、社協会長と語る会を実施しました。

- (6) 災害時に備えた体制整備と災害ボランティア活動支援対応をしました。

長野県内社協職員災害初動時における先遣チーム(DSAT)スタッフ登録に備え研修へ職員2名が参加しました。

### 平成28年（2016年）熊本地震への支援

- ・ 被災地支援を希望の方へ情報提供を行うとともに、保険加入手続きを対応しました。  
保険加入状況 災害特例 天災Aタイプ（1件・1名）天災Bタイプ（6件・7名）

## 8 共同募金配分金事業

5,097,260円

平成28年度は、茅野市社協から地区社協事業への助成、小学校・中学校・高等学校の福祉活動への助成、市内ボランティアグループへの活動助成を行いました。

各学校の福祉活動助成及びボランティア活動助成の詳細については、ボランティア・市民活動センター「社会福祉普及校」(p20)及び「ボランティア活動助成金」(p26、27)参照

・茅野市社協への配分	940,000円
・小学校・中学校・高等学校の福祉普及活動への配分	420,000円
・地区社協への配分	2,467,260円
・ボランティアグループへの配分	1,250,000円
計	5,077,260円

茅野市共同募金委員会事務局

長野県共同募金会茅野市共同募金委員会の事務局として、赤い羽根共同募金運動全般のとりまとめを行いました。

- ・募金期間：10月1日～12月31日
- ・募金総額：8,419,223円（H27年度8,613,260円）

災害義援金の取り組み

日本国内で発生した災害に対して、災害義援金の募集に取り組みました。

義援金名	募金額	送付先
平成28年熊本地震義援金	556,383円	熊本県共同募金会
岩手県台風10号大雨等災害義援金	3,053円	岩手県共同募金会
平成28年新潟県糸魚川市における大規模火災義援金	36,160円	新潟県共同募金会

## 居宅介護等事業

### 1 居宅介護支援事業

13,432,876円

介護支援専門員が依頼を受け、利用者に応じた適切な「居宅介護サービス計画書」を作成し、計画に基づいたサービスが提供されるようサービス提供事業者等と連携を図り、利用者が安心した在宅での生活を送れるよう援助しました。

事業実績表

居宅介護事業所													
居宅介護支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護保険利用者数	106	107	109	100	81	81	81	78	68	60	53	52	976
介護予防利用者数	10	10	10	11	11	8	7	8	8	8	5	5	101

### 2 訪問介護事業（東部・西部）

85,479,514円

東部・西部訪問介護事業所のホームヘルパーが、高齢者及び障害者宅を訪問し「訪問介護計画書」に沿い、安心した在宅生活を送れるよう身体介護・生活援助の介護サービスを提供しました。

事業実績表

東部訪問介護事業所														
訪問介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者数	77	83	76	77	80	75	73	78	74	67	68	67	895	
身体介護	回数	349	339	317	368	301	294	296	331	309	290	256	279	3,729
生活援助	回数	314	353	330	392	360	320	334	320	323	272	275	341	3,934
身体生活	回数	97	97	83	96	85	70	71	93	71	55	47	67	932
介護予防	回数	80	85	85	74	88	79	77	73	75	74	75	76	941
計	回数	840	874	815	930	834	763	778	817	778	691	653	763	9,536

西部訪問介護事業所														
訪問介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者数	72	68	66	62	63	65	63	67	67	59	55	54	761	
身体介護	回数	327	293	327	287	326	357	352	295	293	294	237	237	3,625
生活援助	回数	189	175	167	143	120	149	150	137	141	129	128	137	1,765
身体生活	回数	89	120	117	112	116	94	86	104	131	107	107	122	1,305
介護予防	回数	117	117	121	129	131	129	129	132	135	122	122	144	1,528
計	回数	722	705	732	671	693	729	717	668	700	652	594	640	8,223

障害者サービス（居宅介護）（同行援護）													
自立支援法 （身障・知的・精神）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部訪問介護	9	10	10	11	11	12	11	11	12	12	13	12	134
西部訪問介護	10	10	9	11	12	13	12	13	12	12	12	12	138
利用者数計	19	20	19	22	23	25	23	24	24	24	25	24	272

障害者サービス（移動支援）													
自立支援法 （身障・知的・精神）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部訪問介護	3	3	2	3	3	2	3	1	3	1	2	2	28

### 3 西部デイサービス事業

85,285,314円

西部デイサービスセンターにおいて、「通所介護計画書」に沿った入浴、排泄、食事の介助、機能訓練その他必要な介護サービスを提供しました。

#### 事業実績表

西部デイサービスセンター													
通所介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護保険実人数	57	57	57	58	60	61	59	58	56	50	52	54	679
延利用回数	431	472	460	487	515	505	491	481	471	369	403	485	5,570
介護予防実人数	11	11	11	11	11	12	12	11	13	13	11	10	137
延利用回数	54	54	53	59	57	60	62	56	64	54	53	58	684

### 障害者福祉サービス事業

#### 1 障害者相談支援事業

1,916,721円

諏訪圏域にお住いの障害者・障害児の方やご家族、市町村などから相談を受け、障害のある方が福祉サービスを利用する際の計画作成や連絡調整を行いました。ニーズに合ったサービス等利

用計画を作成後、必要な福祉サービスをご利用できるよう関係者を招集してサービス等調整会議を開きました。また、数カ月一度関係者を招集してモニタリング会議を開きました。承認された計画書や報告書を市町村に提出しました。

#### 営業活動

- ・市役所福祉関係者へ引き続き周知しました。
- ・諏訪圏域障がい者総合支援センター「オアシス」にも連絡を取り、引き続き関係機関への周知をお願いしました。
- ・諏訪地域障がい福祉自立支援協議会が発行する「障がい福祉サービス利用ガイドブック」に掲載をお願いし、諏訪地域に配布いただいています。
- ・あすなるセンターを訪問される民生児童委員などにパンフレットを配布して周知を図っています。

#### 相談支援状況

- ・相談契約者：55名（内訳 茅野市50名、諏訪市1名、下諏訪町2名、富士見町2名）
- ・計画作成・モニタリング件数：124件

## 2 就労継続支援B型事業（あすなるセンター）

39,693,608円

あすなるセンターにおいて、民間企業等に雇用されることが困難な方に就労の機会を提供し知識や能力向上の訓練等を行いました。

#### 利用人員

25名（平成28年4月1日現在）

25名（平成29年3月31日現在）

#### 作業内容

ボカシ製造・販売、タップ加工、寒天袋詰め作業、にんにくの皮むき作業、スティックバラシ・焼印加工、安全ピン組・袋詰め作業、紙の型抜き、ビニール畳み、部品組み立て作業、諏訪合同庁舎清掃、上古田公民館清掃作業、牛乳パック・古紙収集、アルミ缶・スチール缶収集、看板製作、シュレッダー作業、赤い羽根作業 ほか

#### 取引業者

タップ：(有)茅野工業、ヨシトミ、マーシン(株)、(株)ミサキ工業、寒天：(有)イリイチ、にんにく：レストラン梅蔵、スティックバラシ・焼印：相吉産業(株)、安全ピン組：(株)アクティブライフ、型抜き：プリテック、ビニール畳み：コスモス工業(株)、部品組立：オザワ企画、合同庁舎清掃・牛乳パック・古紙：長野県セルプセンター協議会、缶類：(有)手沢商店

総収入額 5,101,224円（平成29年3月31日現在）

必要経費 360,436円

実質収入額 4,740,788円

平均賃金 10,309円（25名としての1か月平均）

32,965円（年2回の平均手当/25名）

#### 目標

- ・自主通所することにより社会生活の場を広げ、多くの作業種目を体験し、各行事を通して仲間と関わりあいながら、ボランティアグループ等（茅野市民生児童委員、虹の会など）との交流を深め、生活習慣の改善や心身向上等身体機能の保持を目指した活動を行いました。
- ・賃金向上計画に基づき、各利用者賃金が前年対比を上回るように、発注先を確保できるように努めました。

#### 諸活動等

年間を通して実施したもの

- ・機能訓練として月1回程度軽スポーツ訓練等を実施

- ・民生児童委員との訪問交流 10回、7地区、延べ人数47名
- ・手話ダンスボランティア「虹の会」との交流会を毎月1回実施
- ・誕生会を当該月中に実施
- ・諏訪養護学校生徒現場実習受け入れ
- ・事業所職員会議 毎月下旬実施

個々に実施したもの

- |                            |           |
|----------------------------|-----------|
| ・平成28年度保護者会総会              | 4月15日(金)  |
| ・諏訪地区身障者スポーツ大会(茅野市運動公園)    | 5月28日(土)  |
| ・七夕飾り製作                    | 6月17日(金)  |
| ・ブルーベリー狩り(米沢)              | 7月29日(金)  |
| ・保護者会納涼祭                   | 7月30日(土)  |
| ・「第35回ふれあいのつどい」への参加(茅野市民館) | 8月28日(日)  |
| ・バスハイク(長野市善光寺)             | 10月12日(水) |
| ・ミニ運動会(ちの地区コミュニティセンター)     | 10月18日(火) |
| ・クリスマスリーフ作り                | 11月29日(火) |
| ・クリスマス会「ごんじいさんとその仲間たち」     | 12月5日(月)  |
| ・虹の会との交流会・茶話会              | 2月16日(木)  |
| ・職員人事異動によるお別れ会             | 3月31日(金)  |

利用者の状況及び課題

平成28年度の利用者は、定員と同数の25名で4月からスタートしました。

4月22日から利用者1名が退所され介護施設に移行となり24名となりましたが、ピアあすなるの利用者1名がB型を体験された後に9月1日から移行したため、利用者は再び25名となりました。

平成24年から就労継続支援B型事業所に移行したことによって、安定継続した収入確保の取り組みが必要となりました。引き続き施設等の体制を維持するとともに、地域活動支援の場として仕事、体力、生活面の指導に力を入れ、利用者が社会人として自立し、社会参加できるよう継続的に取り組みました。

受注の状況等

総収入額は、平成27年度に比べて約12%減少の減少となりました。総収入額が減少した要因は、単価が高い金属の穴に女ネジを切るタップ加工の受注量が減少したため、単価の安い部品組立作業が増えたことによるものです。その他に収入が減少したものとしては、平成27年度より空缶の引取り価格の下落や平成28年度当初にボカシの大口購入がなかったことによる売り上げの減などがあります。

その他の受注作業は、(有)イリイチからの寒天の袋詰め作業の増収をはじめとして、ほとんどの企業からの受注は増額となっていますが、大幅な減収分をすべてカバーするまでには至りませんでした。平成27年度に2社からの受注がなくなったこともあり、平成28年度中は新たな受注先として数社に声かけをし、会社訪問もしましたが、作業の複雑さや納期などにより、受注には至りませんでした。

今後も目標である利用者の工賃アップに向けて、受注を安定的に確保するために他の仕事の開拓を図るなど、引き続き収入の確保に努めていきます。

平成28年度 ボランティア活動助成金申請団体一覧

No	団体名 代表者名	結成年月 人数	交付申請 金額(円)	交付決定 金額(円)	助成対象申請事業内容
1	エンジェル絵手紙の会 篠原勲	平成11年7月 25	30,000	30,000	絵手紙の配布。 施設での絵手紙作成を通じた交流。
2	押花なでしこの会 両角たか	平成14年3月 6	30,000	30,000	どっこいしょ広場作品展示。施設での押し花作品の制作を通じた交流活動。
3	おひさまクラブ 中柄房子	平成23年12月 18	50,000	50,000	市内施設での花壇整備活動<環境美化> 講習会の開催
4	親子うんどう ママだっこ 佐竹恵美	平成25年4月 60	50,000	50,000	親子での運動の中でスキンシップと、子供とのより良い関わり方を学ぶための居場所づくり。
5	大正琴ロマンハーブの会 伊藤和子	平成9年4月 24	30,000	30,000	福祉施設等でのボランティア演奏、レベルアップのための研修や子どもたちを対象とした体験学習会。
6	蓼科ベルの会かおじゅん 笠原香織	平成21年2月 5	50,000	50,000	「ミュージックベル・ピアノ・うた」による音楽ユニットを構成し、福祉施設や保育園、地域のイベント等で演奏交流
7	玉川やんちゃサークル 植田敦代	平成17年11月 25	27,000	27,000	親子交流と子どもたちの体験活動。
8	茅野おやこ劇場 中島裕美	昭和63年12月 204	50,000	50,000	表現遊びを通して、親子で遊ぶ楽しさを実感するためのワークショップ開催。
9	茅野市マジッククラブ 武藤昇	昭和60年4月 12	50,000	50,000	福祉施設や保育園でのマジック披露。小中学校クラブ活動の手伝い。
10	茅野市要約筆記グループ「ひまわり」 山本博子	平成12年4月 8	12,000	12,000	中途失聴や難聴者への情報保障と交流。要約筆記技術の体験講習会の開催。
11	茅野レスキューネット 宮外光夫	平成17年3月 15	30,000	30,000	災害救援ボランティアセンター立ち上げ訓練、災害に関する講習会・学習会の開催。
12	繋INK(つなげるいんく) 木村かおり	平成26年8月 65	50,000	50,000	子育ての頼りあい 交流イベントの開催
13	ともしび会 両角宗茂	平成21年8月 7	36,000	36,000	音楽を通じての"歌の集い"交流活動
14	のいちご会 伊藤美穂子	平成25年4月 30	50,000	50,000	幼児・未就園児と保護者の方と一緒に楽しむ自然観察、お散歩、野外炊飯
15	ハッピースマイル 秋山豊	平成17年10月 8	50,000	50,000	福祉施設や保育園、地域のイベントなどで楽器演奏による交流
16	パーキンソン病からの贈り物の会 両角いく子	平成14年3月 23	40,000	40,000	パーキンソン病の治療に関する講演会、音楽、運動の正しい理解普及資料の作成

17	腹話術友の会茅野 水代彰子	平成5年12月 8	50,000	50,000	腹話術を生かした施設訪問、講習会。紹介パンフレットの作成。
18	ぶれジョブちの 林直樹	平成26年4月 29	44,000	44,000	ジョブサポーター(地域のボランティア)の協力を得て、生まれた地域で幸せに「はたらく」ことを通じた仕事体験を重ねることで子ども、地域住民、学校、企業が出会い、地域の絆を深める。
19	ボランティアグループ 幸せ応援団 金澤道子	平成22年3月 19	15,000	15,000	施設訪問、講演会、料理講習会の開催。
20	米沢読書ボランティアぽっかぽか 竹田弘子	平成12年9月 21	20,000	20,000	小学生を対象に読み聞かせや人形劇、朗読。未収園児から大人までを対象にパネルシアター・読み聞かせなど。
21	ちの地区ボランティアの会 五味清美	平成9年1月 171	50,000	50,000	手作り弁当、ボランティア研修、世代間交流。「いきいきサロン」の開催。
22	宮川ボランティア愛の会 上原民子	平成5年12月 240	50,000	50,000	宮川地区「いきいきサロン」の開催。出前福祉講座の開催。
23	米沢地区ボランティアの会 帯川ちまき	平成5年2月 62	50,000	50,000	いきいきサロン、世代間交流、研修会
24	玉川地区ボランティアの会 牛山宏子	平成4年11月 97	50,000	50,000	いきいきサロン、宅配おやき作り、世代間交流。
25	金沢ボランティアの会 小松雄三	平成6年4月 87	40,000	40,000	いきいきサロン、料理講習会の開催。
26	湖東ボランティアの会 飯島優子	平成9年4月 29	50,000	50,000	地区いきいきサロン、学習会の開催。
27	はなみずきの会(中大塩) 武井紀憲	平成2年7月 32	50,000	50,000	ふれあい交流の場づくり、宅配弁当、いきいきサロンの開催。
28	手話ダンス虹の会 篠原郁子	平成6年4月 15	36,000	36,000	手話ダンスを通して手話を学ぶとともに、地域のイベントや福祉施設等で披露し、ふれあい交流をする。
29	すみれの会 柳澤恵美子	平成25年12月 3	10,000	10,000	主に福祉施設等での音楽レクや、読み聞かせ工作を通じた交流。
30	いじめ・いきしぶり・不登校くちこみ情報センター 古屋智子	平成25年4月 43	50,000	50,000	不登校の子供の親子の交流活動畑づくり活動(新規)
31	認知症予防ネットちの 原房子	平成27年4月 25	50,000	50,000	認知症予防の為にゲーム活動を広める。全国的に展開されている「みんなの認知症予防ゲーム」活動と連携しリーダー養成をはかる。リーダーの研修の機会を作り、活動を広く展開する。
合計	申請団体		31件	31件	
	申請金額		1,250,000	1,250,000	

平成28年度 出張一覧

総務・企画係				地域生活支援係				ボランティア・市民活動センター				在宅福祉係			
日時	場所	内容	出張職員	日時	場所	内容	出張職員	日時	場所	内容	出張職員	日時	場所	内容	出張職員
4月14日	浅間温泉文化センター	市町村社協事務局長会議	丸茂文実・鮎澤弘和	4月15日	県庁	生活支援コーディネーター養成研修実施検討会議	湯田坂九海					4月12日	荏崎東が丘病院	見学	波間道子・山岸泉 山中恵子
4月25日	伊那市福祉まちづくりセンター	共同募金委員会事務局担当者会議	小林宣義	4月22日	浅間温泉文化センター	生活困窮者自立支援制度事業推進セミナー	北原俊憲・五味のぞみ								
5月18日	ホテル国際21長野	県共同募金会評議員会	小林宣義	5月16日	浅間温泉文化センター	県社協事務局担当者会議	米津康之・戸田貴司 原満貴	5月20日	安曇野市社協協金支所	福祉教育研究会	伊藤かつ子・高山和代	5月17日	塩尻総合文化センター	福祉就労強化事業工賃向上計画セミナー	鮎沢英行
				6月23日	浅間温泉みやま荘	社協職員基礎研修	米津康之・戸田貴司 原満貴・山内美由紀	6月4日	下伊那郡高森町民体育館	レクインストラクター資格取得セミナー	下家寿美	6月3日	山形村トレーニングセンター	障がい者福祉サービス従事者新人研修	杉原梓
				6月24日	県社協	成年後見支援センター連絡会議	北原俊憲・横内佐知	6月25日	松本市島立公民館	レクインストラクター資格取得セミナー	下家寿美	6月23.24日	飯島町文化館	認知症介護実践者研修	小池琴江
6月25.26日	半田市	4市合同地域福祉実践研究会	丸茂文実・小池恭平	6月25.26日	半田市	4市合同地域福祉実践研究会	北原俊憲・戸田貴司 横内佐知・伊藤千佳子 松村奈美	6月25.26日	半田市	4市合同地域福祉実践研究会	鈴木敦子				
				6月28日	諏訪公共職業安定所	諏訪地域生活福祉・就労支援協議会	北原俊憲・米津康之								
				7月1日	塩尻総合文化センター	信州くらしの支えあいネットワーク	戸田貴司・山内美由紀	7月9日	サンハート美和	レクインストラクター資格取得セミナー	下家寿美	7月20日	県庁	介護保険審査員研修	波間道子
7月8日	塩尻市文化会館	地域生活における生活サービス体制づくりセミナー	丸茂文実	7月8日	塩尻市文化会館	地域生活における生活サービス体制づくりセミナー	北原俊憲・湯田坂九海 武澤一枝・伊藤千佳子 田中和美					7月20～22日	飯島町文化館	認知症介護実践者研修	小池琴江
				7月9.10日	東京テクノイト協会	コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修	北原俊憲					7月27日	キッセイ文化ホール	介護保険事業者研修会	牛山秀子
				7月12日	飯田勤労者福祉センター	地域福祉コーディネーター養成研修	戸田貴司・倉澤紀章 原満貴								
7月14.15日	NPSPAニューオータニ新潟	関東ブロック社協職員合同研究会	小林宣義	7月14.15日	NPSPAニューオータニ新潟	関東ブロック社協職員合同研究会	米津康之								
7月22日	県社協	社協会計実務者研修	丸茂文実・鮎澤弘和 小林宣義・小池恭平	7月23日	安曇野市豊科ふれあいホール	基礎研修	横内佐知								
				7月26日	伊那文化会館	権利擁護基礎セミナー	米津康之								
				7月27日	諏訪市総合福祉センター	キャリアン・メイト養成研修	戸田貴司・原満貴 伊藤千佳子								
				8月1日	県庁	生活支援コーディネーター養成研修実施検討会議	湯田坂九海	8月7日	松本市島立公民館	レクインストラクター資格取得セミナー	下家寿美	8月5日	浅間温泉文化センター	介護保険事業者研修会	細田道郎・波間道子
				8月1日	飯田勤労者福祉センター	地域福祉コーディネーター養成研修	戸田貴司・倉澤紀章 原満貴	8月26日	富士国際花鳥園他	希望の旅	伊藤かつ子・高山和代	8月12日	飯島町文化館	認知症介護実践者研修	小池琴江
				8月24日	東京臨海広域防災センター	泉野地区社協視察研修	倉澤紀章					8月23日	浅間温泉文化センター	障がい者相談支援従事者現任研修	武居智美
				8月30日	松本勤労者福祉センター	県生活支援コーディネーターネットワーク研修	湯田坂九海・武澤一枝 横内佐知・戸田貴司 五味のぞみ								
				8月31日	上田市社協	ちの地区社協視察研修	田中和美								
9月14日	長野市芸術館	県社会福祉大会	丸茂文実・鮎澤弘和 小池恭平	9月5日	飯田勤労者福祉センター	地域福祉コーディネーター養成研修	戸田貴司・倉澤紀章 原満貴	9月10日	サンハート美和	レクインストラクター資格取得セミナー	下家寿美	9月1.2日	浅間温泉文化センター	障がい者相談支援従事者現任研修	武居智美
				9月15日	長野市安茂里園沖公会堂他	中大塩地区視察研修	原満貴					9月5日	松本合同庁舎	指定障害者福祉サービス事業者集団指導	細田道郎・鮎沢英行
				9月28日	飯田勤労者福祉センター	地域福祉コーディネーター養成研修	原満貴								
9月28日	上田城址公園他	いこいの集い	丸茂文実	9月28日	上田城址公園他	いこいの集い	北原俊憲・湯田坂九海 戸田貴司・倉澤紀章								
				9月30日	信濃町地域交流施設	玉川地区ボランティア視察研修	湯田坂九海	9月30日	信濃町地域交流施設	玉川地区ボランティア視察研修	高山和代				
10月13日	南木曾町	市町村社協事務局長研究協議会	丸茂文実	10月4日	浅間温泉文化センター	事務支援システム改修説明会	北原俊憲・米津康之	10月2日	松本市島立公民館	レクインストラクター資格取得セミナー	下家寿美	10月12日	善光寺	ハルハク	鮎沢英行・武居智美 諸橋恵子・藤森夏男 杉原梓・小松裕 湯田坂唯・金森陽子
				10月7日	塩尻総合文化センター	生活支援員研修会	米津康之	10月12日	県総合教育センター	福祉教育推進フォーラム	伊藤かつ子				
				10月12日	県庁	生活支援コーディネーター養成研修実施検討会議	湯田坂九海								
				10月18日	飯田勤労者福祉センター	地域福祉コーディネーター養成研修	戸田貴司・倉澤紀章 原満貴								
				10月18.19日	全社協瀬尾ホール	生活支援コーディネーター研究協議会他	横内佐知								
				10月19.20日	ビレッジ安曇野	成年後見制度活用講座	米津康之								
				10月21日	ザランドマークスクエア東京	全国アドバイザー講習会・交流会	浅川薫								
				10月26日	長野市東部文化ホール	生活支援サービス立ち上げセミナー	湯田坂九海・武澤一枝 横内佐知・伊藤千佳子 山内美由紀								
				10月27日	伊那文化会館	生活支援サービス立ち上げセミナー	北原俊憲・戸田貴司 五味のぞみ・倉澤紀章 今井あつ子・田中和美 原満貴								
				10月30日	松本市総合社会福祉センター	基礎研修	横内佐知								
11月18日	応研代々木本社	年末調整セミナー	鮎澤弘和	11月1日	山梨県防災安全センター	豊平地区視察研修	戸田貴司	11月5日	松本短期大学	レクインストラクター資格取得セミナー	下家寿美	11月1日	県総合教育センター	障がい者虐待防止・権利擁護研修	鮎沢英行
11月28日	キッセイ文化ホール	改正育児・介護休業等説明会	小林宣義	11月11日	飯田勤労者福祉センター	地域福祉コーディネーター養成研修	戸田貴司・倉澤紀章 原満貴	11月19.20日	松本青年の家	レクインストラクター資格取得セミナー	下家寿美	11月8.9日	塩尻総合文化センター	強度行動障がい支援者養成研修	諸橋恵子

総務・企画係				地域生活支援係				ボランティア・市民活動センター				在宅福祉係			
日時	場所	内容	出張職員	日時	場所	内容	出張職員	日時	場所	内容	出張職員	日時	場所	内容	出張職員
11月30日	ホテルエピスタ	県トップセミナー	丸茂丈実・鮎澤弘和	11月21日	松本市四賀地区センター	地域福祉コーディネーターフォローアップ研修	湯田坂九海・武澤一枝 横内佐知・五味のぞみ 田中和美								
				11月22日	松本市四賀地区センター	地域福祉コーディネーターフォローアップ研修	湯田坂九海・武澤一枝 横内佐知・五味のぞみ								
				11月25日	県総合教育センター	日常生活自立支援事業推進会議	北原俊憲・米津康之								
				11月29日	県自治会館	結婚支援担当者研修	米津康之								
12月8日	県庁	法人制度改革に係る説明会	鮎澤弘和	12月2日	松本市総合社会福祉センター	生活支援コーディネーター養成研修	北原俊憲・湯田坂九海 武澤一枝・横内佐知 戸田貴司・五味のぞみ 伊藤千佳子・倉澤紀章 今井あつ子・原満貴 田中和美								
				12月4日	塩尻市ホテル中村	信州発ボランティア・地域活動フォーラム	戸田貴司・倉澤紀章 原満貴	12月34日	塩尻市ホテル中村	信州発ボランティア・地域活動フォーラム	伊藤かつ子・鈴木敦子				
				12月7日	県社協	災害ボランティアセンター運営者研修	戸田貴司								
				12月13日	浅間温泉文化センター	貸付事業推進会議兼困窮者自立支援制度研修	北原俊憲・米津康之								
				12月16日	飯田勤労者福祉センター	地域福祉コーディネーター養成研修	戸田貴司・倉澤紀章 原満貴								
1月30日	長良川国際会議場	災害ボランティアセンター運営者研修	小池恭平	1月20日	浅間温泉文化センター	心配ごと相談員研修会	北原俊憲					1月26日	塩尻総合文化センター	強度行動障がい支援者養成研修	諸橋恵子
												1月11日	浅間温泉文化センター	県サービス管理責任者分野別研修	諸橋恵子
												1月31日	浅間温泉文化センター	県サービス管理責任者分野別研修	諸橋恵子
2月15日	県総合教育センター	社協法人運営・経理研修	小林宣義	2月4日	東京テイクアウト協会	コミュニティネットワーク実践者養成研修	北原俊憲					2月1日	浅間温泉文化センター	県サービス管理責任者分野別研修	諸橋恵子
				2月7日	県社協	市民活動・協働を考える研修会	戸田貴司・倉澤紀章 原満貴	2月7日	県社協	市民活動・協働を考える研修会	鈴木敦子	2月27日	松本市少年刑務所	罪に問われた障がい者等支援 矯正施設視察研修会	武居智美
				2月13日	全社協瀬尾ホール	権利擁護・虐待防止セミナー	米津康之								
				2月14日	県総合教育センター	社協職員基礎研修フォローアップ	米津康之・戸田貴司 原満貴・山内美由紀								
				2月14日	県庁	生活支援コーディネーター養成研修実施検討会議	湯田坂九海								
				2月20日	全社協瀬尾ホール	住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会	山内美由紀								
				2月21日	全社協瀬尾ホール	社会福祉全国会議	北原俊憲								
				2月22日	全社協瀬尾ホール	住民参加の地域包括ケア推進セミナー	北原俊憲								
				3月1日	塩尻総合文化センター	日常生活自立支援事業専門員連絡会議	北原俊憲・米津康之	3月2日	千曲市福荷山ごちゃまぜカ1	宮川地区ボランティア視察研修	伊藤かつ子				

目的・趣旨	主な取り組み内容	個別具体例	地区名											
			ちの	米沢	中大塩	宮川	金沢	豊平	玉川	泉野	湖東	北山	小計	
1 生活状況の把握とニーズの早期発見	本人・家族からの情報収集	1 自宅周辺の状況を確認する。	95	51	38	228	81	91	183	176	174	159	1,276	
		2 本人・家族に体調を確認。	243	275	103	305	167	154	165	118	200	174	1,904	
		3 本人・家族に生活状況を確認。	237	255	96	231	158	132	154	120	213	170	1,766	
	他の職種機関からの情報収集	4 家族・本人の悩みを聞く。	241	57	18	70	20	85	155	98	86	42	872	
		5 C M から情報提供を受ける。	33	8	1	25	14	2	20	7	41	30	181	
		6 病院関係者 (Dr、NS、MSW等) から情報提供を受ける。	26	15	0	23	4	1	18	2	8	3	100	
		7 S C から情報提供を受ける。	38	48	4	71	14	0	28	32	71	56	362	
		8 市担当課から情報提供を受ける。	6	2	1	10	3	2	4	24	3	3	58	
		9 社協担当者 (サービス提供者含む) から情報提供を受ける。	54	38	8	59	21	0	7	8	57	18	270	
		10 介護サービス提供者から情報提供を受ける。	17	0	0	100	1	0	5	2	5	15	145	
		11 成年後見人等から情報提供を受ける。	4	0	0	0	0	0	1	0	3	0	8	
		12 法的な専門家 (弁護士・司法書士・行政書士・会計士等) から情報提供を受ける。	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
		13 郵便局から情報提供を受ける。	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3	
		14 民生から情報提供を受ける。	29	8	3	35	18	1	19	7	26	21	167	
		地域住民からの情報収集	15 福祉推進委員から情報提供を受ける。	0	0	3	0	0	1	0	0	1	0	5
	16 地域の役職者 (区長・地区社協役員・保護司等) から情報提供を受ける。		0	0	1	0	2	1	0	6	7	0	17	
	17 地区ボランティアから情報提供を受ける。		4	3	1	7	5	0	0	0	6	2	28	
	18 近隣住民から情報提供を受ける。		18	8	3	11	5	3	30	21	4	10	113	
	19 商店から情報提供を受ける。		4	1	0	2	0	0	3	0	2	1	13	
	20 民間サービス提供者から情報提供を受ける。		7	2	0	1	1	0	4	4	4	0	23	
	21 その他の地域住民から情報提供を受ける。		25	0	1	0	1	0	3	14	0	1	45	
2 サービスや制度の利用に向けた間接的な支援	公的サービスや各種制度、専門窓口の情報提供	22 介護保険サービスの情報提供をする。	32	0	1	14	7	0	14	4	12	6	90	
		23 介護予防通所事業の情報提供をする。	9	0	0	3	0	7	2	6	2	2	31	
		24 市の担当窓口を紹介する。	19	0	2	1	0	0	1	7	0	3	33	
		25 自立支援サービスの情報提供をする。	8	0	0	1	0	1	0	0	0	0	10	
		26 成年後見人制度の情報提供をする。	14	0	0	1	1	0	1	1	1	2	21	
		27 おたっしや弁当の情報提供をする。	50	5	6	30	12	5	25	9	15	4	161	
	社協事業の情報提供	28 移送サービスの情報提供をする。	16	0	4	8	2	0	3	0	5	0	38	
		29 シャララの情報提供をする。	29	0	0	9	4	0	7	0	5	1	55	
		30 安心コールの情報提供をする。	7	0	0	0	0	0	1	1	0	0	9	
		31 日常生活自立支援事業の情報提供をする。	11	0	0	4	1	0	1	0	6	2	25	
		32 貸付の情報提供をする。	3	0	0	4	10	0	1	0	0	1	19	
		33 塩つぼダイについての情報提供をする。	18	4	1	10	13	2	5	4	11	10	78	
		34 いこいのつどい・希望の旅についての情報提供をする。	3	0	0	1	0	0	0	0	1	3	8	
		35 民間配食サービスの情報提供をする。	0	0	0	0	2	0	2	4	0	1	9	
		36 掃除関連業者の情報提供をする。	1	0	0	0	1	0	3	2	1	0	8	
		37 買い物代行業者の情報提供をする。	0	0	0	1	1	0	2	3	3	2	12	
		38 外仕事 (草刈り、雪かき等) 業者についての情報提供をする。	1	0	0	0	1	0	4	2	0	5	13	
		39 地区の取り組み (お助け隊、お買物バス等) の紹介をする。	0	0	3	15	3	2	0	8	0	0	31	
		地域との接点づくりや社会参加への働きかけ	40 いきいきサロン参加への働きかけを行う。	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
			41 運動教室参加への働きかけを行う。	2	0	0	2	13	0	2	3	0	2	24
			42 高齢者クラブ参加への働きかけを行う。	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
3 生活課題の解決に向けた直接的な支援	社協事業の利用申請	43 おたっしや弁当の申請をする。	18	8	2	25	9	3	18	6	5	7	101	
		44 移送サービスの申請をする。	4	1	3	3	2	0	0	0	1	2	16	
		45 シャララの申請をする。	0	1	0	3	0	0	2	0	0	0	6	
		46 安心コールの申請をする。	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
		47 日常生活自立支援事業の申請をする。	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	
		48 貸付申請をする。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	社協事業による支援	49 塩つぼダイの申請をする。	2	1	0	4	2	0	2	0	1	2	14	
		50 日常生活自立支援を行う。	49	71	0	130	0	0	0	0	25	3	278	
		51 償還指導を行う。	0	0	0	0	0	6	0	0	21	0	27	
		52 訪問販売対策やクーリングオフの対応をする。	3	0	0	1	0	1	0	1	0	2	8	
		53 家屋内の整理、整頓ができるよう助言する。	23	9	0	4	1	0	5	3	5	3	53	
	本人や家族への生活状況の報告と改善の働きかけ	54 最低限の家屋の片付けをする。	20	8	0	6	1	0	6	3	2	0	46	
		55 家族に生活状況を報告する。	15	1	0	5	4	1	3	1	2	13	45	
		56 サービス利用の調整をする。	91	6	0	48	18	1	3	25	11	8	211	
		57 移送の予約・キャンセルの受け付けをする。	0	2	0	0	0	0	0	1	3	0	6	
		58 料金の支払いをする。	22	0	0	0	0	0	7	3	2	3	37	
		59 手紙、書類等の代筆・代読をする。	25	0	0	8	1	0	2	0	2	8	46	
	事務・支払い手続き等の手伝い	60 業者の立ち合いを行う。	12	0	0	2	0	0	5	1	11	2	33	
		61 家族に支払の状況を報告する。	5	0	0	0	0	0	4	0	2	2	13	
		62 家族に緊急連絡をする。	2	0	0	0	1	0	1	2	0	0	6	
		63 救急車を呼ぶ。	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	
64 各機関 (C M・S C・民生・上司) へ緊急連絡をする。		2	0	0	3	0	0	1	1	0	1	8		
4 周辺環境の整備と調整		他の職種機関への情報提供	65 C M へ情報提供をする。	20	7	0	12	9	1	11	8	27	21	116
	66 病院関係者 (Dr、NS、MSW等) へ情報提供をする。		11	8	0	5	0	0	3	1	7	4	39	
	67 S C へ情報提供をする。		45	26	13	118	28	0	29	24	84	67	434	
	68 市担当課へ情報提供をする。		12	1	0	2	3	0	3	10	1	2	34	
	69 社協担当者へ情報提供をする。		74	13	2	48	21	0	5	9	72	34	278	
	70 介護サービス提供者へ情報提供をする。		15	0	0	111	0	0	5	4	2	16	153	
	71 成年後見人等から情報提供を受ける。		1	0	0	0	0	0	0	0	9	0	10	
	72 法律の専門家 (弁護士・司法書士・行政書士・会計士等) へ情報提供をする。		3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	
	協力・連携の調整	73 郵便局へ情報提供をする。	1	0	0	0	0	0	1	0	1	3	3	
		74 民生へ情報提供をする。	18	1	0	9	8	0	0	0	10	5	51	
		75 支援協力のため、話し合いの場を設ける。	9	0	3	0	0	1	0	5	4	1	23	
		76 担当者会議、カンファレンスに出席する。	8	13	1	5	3	1	5	1	7	2	46	
		77 各機関 (C M・S C・民生・上司・担当者等) と同行訪問をする。	84	37	0	70	45	1	30	4	19	15	305	
		78 地域の関係者へ見守り、声かけ等の協力を依頼する。	31	0	0	4	2	0	11	18	3	5	74	
		79 近隣とのトラブルの調整をする。	6	0	0	0	0	0	16	3	0	0	25	
5 追加	追加	80 緊急通報装置の紹介	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
		81 病院受診同行	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	
		82 「こんにちは!社協です!!」の紹介と発送	0	0	0	0	0	49	0	0	0	1	50	
		83 金融機関からの情報提供	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
		84 シャララの同行訪問	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
		85 おたっしや弁当と調整	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
		86 施設見学や買い物同行	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
		87 近隣や職場へのトラブル回避の促し	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
		88 最近限の生活困窮に対する支援	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	
		89 SC職員と対応を話し合う	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	
		90 CC職員より情報をいただく	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	
		91 社協職員間で対応を話し合う	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
		92 裁判所で面談する	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
		93 受診に同行する	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
		94 民間企業からの問い合わせ	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	
		95 傾聴ボランティアの調整を行う	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
		96 日程の調整	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
		97 弁当代の集金についての調整	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3	
合計			1,985	1,020	322	1,918	744	555	1,056	834	1,313	982	10,729	

目的・趣旨	主な取り組み内容	個別具体例	地 区 名											
			ちの	米沢	中大塩	宮川	金沢	豊平	玉川	泉野	湖東	北山	小計	
1 打合せ・会議関係	打合せ・会議の実施	1 CCと打ち合わせを実施する。	3	18	14	22	20	0	0	8	15	20	120	
		2 SCと打ち合わせを実施する。	1	7	0	4	1	0	5	0	0	0	18	
		3 CC・SCと打ち合わせを実施する。	0	0	0	0	0	0	21	52	0	3	76	
		4 会長と打ち合わせを実施する。	9	1	2	3	5	0	18	6	6	8	58	
		5 CC・会長と打ち合わせを実施する。	0	6	2	2	6	0	4	3	3	5	31	
		6 三役会（幹事会）を実施する。	4	0	0	2	3	0	21	0	1	0	31	
		7 役員会を実施する。	3	5	23	13	4	1	6	2	5	2	64	
		8 委員会（連絡会）を実施する。	4	4	2	4	0	0	4	1	3	0	22	
		9 総会を実施する。	1	2	4	2	2	0	0	2	2	2	17	
	役割	10 受付を行う。	7	3	4	22	4	0	6	5	4	4	59	
		11 司会・進行を行う。	11	0	0	0	1	6	1	7	8	3	37	
		12 議事に関する説明、情報提供を行う。	12	6	14	22	9	7	5	12	8	9	104	
		13 記録を行う。	18	7	7	18	0	13	63	8	0	8	142	
	検討内容	14 事業内容等について検討する。	9	16	30	17	10	1	52	30	23	3	191	
		15 研修内容等について検討する。	13	14	10	1	2	3	9	13	4	8	77	
		16 人事について検討する。	7	0	0	0	0	0	0	0	10	1	18	
		17 助成金（応援メニュー、行動計画助成金等）について検討する。	1	1	0	7	0	0	0	0	7	0	16	
		18 事業の立ち上げ、見直し等について検討する。	1	0	9	4	5	0	0	18	3	0	40	
		19 地域福祉行動計画について検討する。	0	0	0	1	0	0	35	5	4	0	45	
		20 地域の情報誌（CC便り、地区社協だより等）について検討する。	0	4	2	7	0	0	0	46	3	0	62	
		21 支え合い、マップ等について検討する。	0	3	8	5	0	0	0	8	1	1	26	
2 事務関係	事務	22 業者・物品等の手配を行う。	6	0	4	1	8	0	0	13	6	9	47	
		23 必要物品の買い出しを行う。	0	0	0	1	2	0	1	11	10	5	30	
		24 通知の準備・発送等を行う。	3	0	10	15	0	0	16	4	7	13	68	
		25 搬入物品の準備を行う。	8	0	1	7	6	0	0	7	3	6	38	
		26 会場の準備を行う。	15	3	11	9	6	0	24	14	6	6	94	
		27 支払い、精算等の会計事務を行う。	7	1	0	4	0	0	0	6	9	6	33	
		28 資料を作成する。	4	12	21	26	5	0	35	22	17	18	160	
		29 地域の情報誌（CC便り、地区社協だより）等を作成する。	11	6	2	0	1	0	0	31	0	2	53	
		30 助成金（応援メニュー、行動計画助成金等）の事務を行う。	0	0	0	12	0	0	0	0	4	0	16	
		31 地区の取り組み（お助け隊、お買い物バス等）の事務を行う。	1	0	1	22	2	0	0	7	0	0	33	
		32 共募大口企業募金の事務を行う。	0	3	0	0	0	0	0	0	4	3	10	
		3 支援	相談	33 住民活動等についての相談を受ける。	18	3	0	6	0	0	4	5	2	3
34 事業を進行管理する。	5			1	3	3	0	2	2	9	8	5	38	
事業	35 レクリエーションや情報提供等を行う。		30	0	0	1	1	0	19	4	17	5	77	
	36 参加者（高齢者等）から情報収集を行う。		35	2	10	3	16	0	74	5	15	13	173	
	37 事業のサポートをする。		15	3	17	6	18	7	55	31	3	7	162	
	38 講師、会場、視察先等の手配を行う。		38	1	5	2	5	5	3	13	7	10	89	
	39 研修会を実施する。		4	2	3	3	1	0	5	2	0	3	23	
研修	40 視察研修に同行する。		2	0	3	1	0	0	2	2	0	1	11	
	41 視察研修を受け入れる。		1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	4	
	42 出前講座（認知症・マップ・特殊詐欺等）を実施する。		7	0	0	1	0	0	0	4	7	1	20	
	43 住民活動等についての支援を行う。		15	7	19	2	1	57	13	21	16	9	160	
地域支援	44 ボランティア活動等の支援を行う。		31	0	8	3	1	0	30	0	5	10	88	
	45 マップ作成、更新、活用のための支援を行う。	0	4	0	0	0	0	0	5	0	0	9		
	46 地区ボランティアの会議・研修に参加する	0	3	0	0	0	0	17	0	0	0	20		
	47 地区ボランティアについて打ち合わせ	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8		
	48 行政区福祉推進委員の会議に参加	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7		
	49 CC職員と訪問する	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
	50 行事保険の加入手続き	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4		
	51 新しい地域資源開発のための働きかけを行う	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4		
	52 福祉部会打ち合わせ	0	0	43	0	0	0	0	0	0	0	43		
	合 計			360	164	250	285	145	102	550	442	256	213	2,767